

海外からの貨物はどうやってくるの？

様々な国や地域から、船で海をこえてやってきます。

日本は食料やエネルギーを海外からたくさん輸入しています。また、島国なのでそのほとんどを港から行っています。船にのって国内外から運ばれてくる貨物を船からおろしてお客様へ運んだり、船に積んで国内外へ輸送することを「こうわん運送」といいます。



鹿島港湾運送株式会社

安全・安心な国際物流を目指します！

茨城県、鹿嶋市、神栖市などの協力によりせつりつされた、港で貨物の取りあつかいをする会社です。地元自治体のしえんを受けた会社として、地元住民の鹿島開発への思いを大切にしています。ちいき産業の発展にこうけんし、鹿島港の公共ふとうでのこうわんのお仕事を通じて、お客様のニーズにこたえるためにがんばっています。



たくさんの船がやってくるよ！



ガントリークレーンというとても大きな機械で船から貨物をおろしたり、貨物を船に積んだりします。



岸ぺき（船をつける場所）を使う使用料や船が出たり入ったりするときの手続きを船の持ち主に代わって行います。



いろいろな機械を使って、お客様の貨物を車に積んだりおろしたりします。機械の種類ごとに資格を取ってそうじゅうしています。



外国からきた貨物が危険なものではないか、お金についてなどお客様に代わって輸出入きよかをとる手続きをします。

はたらく人に聞いてみた！



船に品物を積んだり船に積んである品物を車にのせかえる仕事をしています。クレーンやフォークリフトといった様々な機械を使って作業します。技術作業が多いので、自分の技術の上達に分かりやすく、そこにやりがいを感じています。

現場職

高木 涼さん



お客様と打ち合わせをし、貨物がどんなもので、どのくらいの重さや量があるか、日数や天候について話し合います。貨物を安全に積んだり、おろしたり無事に行うことができ、お客様によろこんでもらえたときがうれしいです。

事務職

根本 裕輔さん



外国からものが届くまで

海上輸送



船にのって、ねん料やく物、鉄の原料など様々なものが海をわたって港へやってきます。

打ち合わせ



作業の方法やスケジュールの打ち合わせ、通関など必要な手続きのかくにんをします。

船の作業



荷あげ…船に積まれた荷物をおろしたり、船積み…荷物を船に積み込む作業を行います。

一時保管



外国からの貨物は一時的に倉庫に保管し、税関のきよか後、お客様へ引きわたします。

通関



荷物を輸入・輸出する時に必要な検査や、関税（貨物にかかるお金）の手続きをします。

運送



輸入のきよかが出た荷物をお客様の指定する倉庫や工場へとどけます。

ここにも注目!!



シャーシプール。コンテナを積んだ台車を一時置きするスペース！



海岸せいそうに参加したり、小学校へ図書きそうをしています。



茨城県神栖市奥野谷2090-2 0299-92-4891
会社ができた年:1970年 人数:144名 <https://www.kku.co.jp>